

熊本県高等学校文化連盟放送専門部・九州高等学校文化連盟主催

第46回九州高校放送コンテスト熊本県大会

# 大会要項

日時：令和6年11月10日（日）8：45～17：00

会場：熊本市立必由館高等学校

## 1 日程

11月10日（日） 時間	部 門			場 所
	アナウンス	朗読	番組	
8:15	専門委員集合			進路閲覧室
8:45 ~ 9:00	アナウンス・朗読部門・番組部門 出場校受付（顧問）			体育館アリーナ入口
8:50 ~ 9:15	アナウンス・朗読部門予選審査員 打合せ		番組部門審査員 打合せ	審査員打合せ場所 アナ予選審査員：1階ミーティング室 朗読予選審査員：1階応接室 番組審査員：3階図書室
9:00 ~ 9:10	開会式（番組優勝杯返還・諸注意）			体育館アリーナ
9:20 ~ 7+10:20 朝11:30	アナウンス部門 予選審査	朗読部門予選審査		*出場者は各会場に9:20に集合してください。 アナA会場：5階視聴覚室 アナB会場：2階多目的室 朗読A会場：4階歴史教室 朗読B会場：4階地理教室
9:30 ~ 11:30			ラジオ番組部門審査	審査：3階図書室 ラジオ番組公開（9:30～）：体育館アリーナ
11:30 ~ 12:10	昼食：ゴミは持ち帰って下さい			体育館アリーナ
11:45	決勝審査員集合（教育職）			5階国際交流室
12:00 ~ 12:20	アナウンス・朗読部門 決勝審査員打合せ			5階国際交流室
12:00	アナウンス部門 決勝進出者発表			高文連放送専門部HP
12:10 ~ 12:20	アナウンス部門 決勝進出者受付			体育館アリーナ入口
12:40 ~ 13:50	アナウンス部門 決勝審査			*アナウンス決勝出場者は12:30分には集合してください。 5階視聴覚室
13:00 ~		朗読部門 決勝進出者発表		高文連放送専門部HP
13:10 ~ 13:20		朗読部門 決勝進出者受付		体育館アリーナ入口
12:40 ~ 14:30			テレビ番組部門審査	審査：3階図書室 テレビ番組公開（13:10～）：体育館アリーナ
14:00 ~ 15:30		朗読部門決勝審査		*朗読決勝出場者は14:00には集合してください。 5階視聴覚室
15:30 ~ 15:50	番組部門講評			*15:20には体育館アリーナに待機してください。 体育館アリーナ
16:00 ~ 16:50	閉会式 （アナウンス・朗読講評・成績発表・表彰・模範演説・作品発表）			体育館アリーナ
17:00 ~ 17:30	九州大会進出者（校）説明会（顧問）			1階応接室1

## 2 各部門審査員(敬称略、校名は略称)

部 門		審 査 員			
予 選	アナウンス	A	教育職(八代工業)	教育職(済々黌)	教育職(熊本北)
		B	教育職(東稜)	教育職(東海大付属熊本星翔)	教育職(熊本工業)
	朗読	A	教育職(熊本西)	教育職(八代清流)	教育職(文徳)
		B	教育職(翔陽)	教育職(第二)	教育職(熊本工業)
決 勝	アナウンス ・朗読		専門職(NHK)	専門(フリー)	教育職(玉名)
			教育職(宇土)	教育職(八代)	教育職(済々黌)
			教育職(熊本)	教育職(熊本学園大付属)	
	ラジオ番組 テレビ番組		専門職(NHK)	教育職(鹿本)	教育職(大津)
		教育職(第二)	教育職(熊本マリスト学園)	教育職(玉名)	

## 3 県大会各校エントリー限度数及び九州大会県代表推薦数の限度数について

部 門	各校エントリー限度	県代表推薦数の限度
アナウンス	制限無し	8名
朗読	制限無し	8名
ラジオ番組	1作品	5作品
テレビ番組	1作品	5作品

※ 熊本県代表の推薦数の限度は上表のとおりですが、エントリー数や成績によっては、推薦数が上表より少なくなる場合もあります。

※ 九州大会へのエントリー数

アナウンス部門・朗読部門 …………… 当該部門に入賞した生徒数

ラジオ番組・テレビ番組部門 …………… 1作品につき3名

## 4 施設・会場内における注意事項

(1) 施設への立ち入りについて

指定された場所以外には立ち入らないでください。

(2) 発声練習について

発声練習は、午前8時30分から8時50分の間に、体育館内または80記念館下で行ってください。80記念館の下で行う場合は、体育館側を向いて行ってください。校舎内では大きな声を出したり、走ったりしないでください。会場周辺では、特に静粛にしてください。

(3) 演示について

・演示前後の移動は速やかにお願いします。

・演示中の会場の出入り、会場内での私語は絶対にしないでください。

・当日の欠席者の有無にかかわらず、この要項に記載のエントリー番号の変更はありません。

・会場内の機器には手を触れないでください。演示が終わった後に、マイクのスイッチを切らないでください。

- ・アナウンス、朗読の見学は自由ですが、椅子の数には限りがあります。
  - ・撮影や録音は、出場者、審査員及び見学者の邪魔にならないように心がけてください。また、演示中のフラッシュ撮影、ビデオライトの使用、スマートフォンでの撮影・録音は禁止します。学習のための撮影・録音は認めますが、SNSなどへのアップロードは固く禁じます。
- (4) 会場内の飲食について  
会場での飲食は禁止です。ただし、水分補給は各自必要に応じて行ってください。昼食は体育館フロアでとるようにしてください。ごみ等は各自で持ち帰ってください。
- (5) その他
- ・会場は土足禁止です。必ず上履き(スリッパ)・靴袋を持参してください。
  - ・大会中に大きな地震が発生した場合は、大会を中断しグラウンドに避難した上で、各校顧問の点呼により人員確認を行います。大会の中断については、会場系の指示に従って落ち着いて行動してください。
  - ・閉会式後の後片付けには、全員のご協力をお願いします。

## 5 各部門出場者への注意事項

### (1) アナウンス・朗読部門

- ア. 予選・決勝ともに、開始時刻にそれぞれの会場に集合し、係からの連絡を聞いてください。  
予選: 9時20分集合、アナ決勝: 12時30分(予定)集合、朗読決勝: 14時(予定)集合
- イ. 会場では、係の指示に従い、控え席(10席)に出場順に着席してください。
- ウ. 演示の前後の礼は不要です。速やかに着席し、演示してください。
- エ. アナウンス部門では、「〇〇番、氏名、本文」の順で演示します。校名は読みません。  
朗読部門では、「〇〇番、氏名、作者名、作品名、本文」の順で演示します。校名・作品番号は読みません。
- オ. 計時は、最初の発声(「〇〇番」)から開始します。
- カ. 次の場合は失格となることがあります。  
・演示の順番がきたとき、本人不在の場合。  
・規定の演示時間に過不足があった場合。(ただし、演示中止の指示はしません)  
(アナウンスは1分10秒~1分30秒、朗読は1分30秒~2分)
- キ. 決勝進出者は次の「6 アナウンス・朗読部門の決勝進出者への注意事項」も確認してください。

### (2) ラジオ番組・テレビ番組部門

- ア. 閉会式の前にDVD-Rを提出された学校には返却します。受領して下さい。
- イ. 15時30分(予定)より体育館アリーナにおいて番組講評を行います。
- ウ. 代表者は閉会式に参加してください。番組進行表等を審査終了後に返却します。閉会式前後に体育館アリーナ入り口受付に取りに来てください。

## 6 アナウンス・朗読部門決勝進出者への注意事項

- (1) 所定の時間に熊本県高文連放送専門部のホームページにて決勝進出者のエントリー番号を発表します。なお、審査の状況により発表時刻が前後することがあります。
- (2) 決勝進出者は、部門ごとに指定された時間に、学校代表1名が体育館アリーナ入り口で受付を行い、学校名、氏名、発表順を確認してください。決勝進出者は、指定された時間までに視聴覚室に集合してください。決勝受付を行っていない場合や、発表前の点呼時に不在の場合は、失格になることがあります。
- (3) 決勝進出者の入選の賞状は閉会式の前に体育館アリーナでお渡しします。清書は、それぞれの学校でお願いします。
- (4) 演示方法は予選と同様です。決勝課題はありません。
- (5) 決勝進出者は、表彰、模範演示に備え、必ず閉会式に出席してください。

## 7 県代表生徒、引率の先生への連絡

- (1) アナウンス・朗読部門それぞれの1位の方は、閉会式で模範演示をしてもらいます。
- (2) 各部門の上位入賞者(校)には、熊本県高等学校文化連盟放送専門部から入賞の賞状ならびにトロフィーを授与します。トロフィーの外箱も忘れずに持ち帰ってください。

- (3) 閉会式後、九州大会進出者(校)説明会を校舎1階応接室で実施(17時予定)します。県代表となった学校の顧問の先生は、必ず参加してください。九州大会出場手続き、旅行宿泊案内、原稿・作品等の提出方法などに関する説明を行います。
- (4) 九州大会への参加にかかる費用は出場校の負担となります。
- (5) アナウンス・朗読部門の県代表者に対して、事前講習会を開催します。  
 日時: 11月21日(木)午後2時から5時(詳細は後日、該当校に公文を発出いたします。)  
 会場: 熊本市立必由館高等学校5階視聴覚室・国際交流室

## 8 朗読部門の課題作品

作品番号	1	2	3	4
書名	或る「小倉日記」伝	読書の森で寝転んで	コンビニ兄弟	車輪の下
著者名 (訳者名)	松本 清張	葉室 麟	町田 そのこ	ヘルマン・ヘッセ (実吉 捷郎)
出版社	新潮文庫	文春文庫	新潮文庫	岩波文庫

\*会場: 熊本市立必由館高等学校5階視聴覚室・国際交流室

学校名は読まず、エントリー番号に続けて、氏名・作者名・作品名を読む。

\*抽出は文頭から開始し、文末で終了すること。一文途中での開始や終了は「変更したもの」とみなす。

\*本文中の( )内も読むこと。(読み仮名、注釈は除く)

\*作品番号1については、作品名として選んだ短編名を読む。

\*作品番号3については、続編の『コンビニ兄弟2』『コンビニ兄弟3』は含まない。

\*作品番号4の著者名は、「ヘルマン ヘッセ」と読むこと。(訳者名は読まない)

## 9 会場内における注意事項(感染防止対策)

ごみの持ち帰りに御協力ください。

※ごみ処理に伴う感染リスクを防止するため、ごみはすべて持ち帰ってください。

## 10 その他

### 2025年度第72回NHK杯全国高校放送コンテストについて

#### ◆全国大会日程・会場(予定)

総合受付 7月21日(月) 国立オリンピック記念青少年総合センター  
 準々決勝 7月22日(火) //  
 準決勝 7月23日(水) //  
 決勝 7月24日(木) NHKホール

#### ◆朗読部門指定作品

- (1)「潮騒」 三島由紀夫 著(新潮文庫)  
 (2)「一色一生」 志村ふくみ 著(講談社文芸文庫)  
 (3)「推し、燃ゆ」 宇佐見りん 著(河出文庫)  
 (4)「不思議な少年」 マーク・トウェイン 著/中野好夫 訳(岩波文庫)  
 (5)「世間胸算用」 井原西鶴(出版社は問わない)

(「放送教育ネットワーク」[https://hosokyoiku.jp/ncon\\_h/index.html](https://hosokyoiku.jp/ncon_h/index.html))

**第46回九州高校放送コンテスト熊本県大会  
参加校別エントリー数（最終）**

	学校名	部門	アナウンス	朗読	ラジオ番組	テレビ番組
1	済々黌 高校	4	6	8	1	1
2	熊本 高校	4	10	6	1	1
3	第一 高校	2	5	6		
4	第二 高校	4	2	6	1	1
5	熊本西 高校	2	1	1		
6	熊本北 高校	1		7		
7	東稜 高校	2	1	5		
8	玉名 高校	4	4	7	1	1
9	大津 高校	4	2	2	1	1
10	宇土 高校	1	4			
11	八代 高校	3		5	1	1
12	八代清流 高校	1		1		
13	人吉 高校	2	1	4		
14	熊本工業 高校	1		5		
15	玉名工業 高校	2	2	3		
16	八代工業 高校	1			1	
17	翔陽 高校	1		2		
18	必由館 高校	2	4	2		
19	熊本マリスト学園 高校	4	9	3	1	1
20	九州学院 高校	1		7		
21	熊本学園大学付属 高校	3	4	3		1
22	東海大学付属熊本星翔 高校	2	1	1		
23	文徳 高校	1		2		
24	八代白百合 高校	1		3		
25	熊本信愛女学院 高校	1		5		
			<b>56</b>	<b>94</b>	<b>8</b>	<b>8</b>

第46回九州高校放送コンテンツ熊本県大会  
番組部門

■ラジオ番組

エントリー 番号	学校名	作品名	ふりがな
1	済々黉	こひねがい こいねがい	こひねがい こいねがい
2	八代	暗闇に描く	くらやみにえがく
3	大津	カライモのまち	からいものまち
4	欠番(辞退)		
5	熊本マリスト学園	情熱と不安の物語	じょうねつとふあんのものがたり
6	第二	スイーツ生は甘くない	すいーつせいはあまくない
7	熊本	オオカミの心	おおかみのこころ
8	欠番(辞退)		
9	八代工業	負けられない戦い	まけられないたたかい
10	玉名	BE YOURSELF	びー ゆあせるふ
11	欠番(辞退)		

■テレビ番組

エントリー 番号	学校名	作品名	ふりがな
1	熊本	木繫	きづな
2	玉名	らしくあれ	らしくあれ
3	熊本学園大学付属	硝子窓	がらすまど
4	八代	「好き」に正直に	「すき」にしょうじきに
5	第二	貴方の指が泣いています	あなたのゆびが泣いています
6	熊本マリスト学園	どちらがいい?	どちらがいい?
7	済々黉	We Love Yellow!	ういー らぶ いえろー!
8	大津	未来への記憶	みらいへのきおく